

令和5年度第2回甘木駅周辺整備基本構想策定会議
議事要旨

日時：令和5年8月25日（金） 15：00～16：30

場所：ピーポート甘木 第7学習室

1. 開会

（事務局）市民ワークショップ、コンセプト検討部会での意見を踏まえて整備方針案を作成したので議論していただければ。

2. 会長あいさつ

（会長）今日も忌憚のない意見交換よろしくお願いします。

3. 会則の変更について

・資料に基づいて事務局より説明を行った。

→質疑なし。確認された。

4. 報告

①前回の振り返り

・資料に基づいて事務局より説明を行った。

→質疑なし。確認された。

②コンセプト検討部会検討結果報告

・資料に基づいて事務局より説明を行った。

（委員）第一回は、昨年度の2回の振り返りのような内容だった。

（委員）第二回は、様々な意見があり、バラツキがあった。

→（事務局）共通する部分をエッセンスとして整備方針案として事務局で検討した。後ほどご議論いただければ。

③交通実態調査及び駅利用者アンケートについて

・資料に基づいて事務局より説明を行った。

（会長）配布数はどの程度か？

→（事務局）各駅500ずつは配布したいと考えている。あわせて朝倉東高校の生徒にアンケート回答いただくように調整している。

→（委員）ちょうど本日生徒に回答依頼の連絡をしたところである。

（委員）アンケート調査は1日だけか？

→（事務局）乗っている人は毎日ほぼ一緒なので一日のみとしている。

（委員）平日だけでなく週末も調査しないのか？

→（事務局）鉄道の利用者は通勤通学がメインである。この調査の主たる目的は駅前広場の機能規模算定の根拠を取ることなので、平日に実施する。

（委員）西鉄、甘鉄の乗降客数も次回提示してほしい。

→承知しました。

5. 議事

①整備方針（案）について

- ・資料に基づいて事務局より説明を行った。

（委員）

・整備方針案は妥当である。鉄道をよく使っていた。車椅子で通勤されている女性をみかけて、西鉄の駅を出てすぐ国道というのは非常に危険だと感じていた。当事者の意見を現場で聴いてみてほしい。

・運営体制の構築は、具体的にどこまで含めているのか？ロータリーまで含めるのか？マルシェなど想定しているのか？

・「コンパクトなまち」はどういう意図なのか？現在のまちをどう評価しているのか？駅前だけなのか？

→（事務局）当事者の意見はぜひ取り入れたい。運営体制については、交流空間の運営をメインに想定している。コンパクトなまちは、駅周辺だけでなく、市全体としてネットワーク形成が基本となると考えている。

→（会長）コンパクトなだけでなく、ネットワークであることがポイント。その拠点のひとつに駅になる。ネットワークの起点となることが整備方針に入っているとわかりやすくなると思う。運営体制については、官民協働は絶対必要。佐伯市は、官民の会議があって、市民提案でイベントできるようになって、毎週イベントがある。甘木駅もぜひそうなのといい。

（委員）

・ネットワークの観点から386号線との繋がりが弱い。西鉄バス路線の変更を働きかけることも重要ではないか？

・空間利活用のためには施設整備（屋内空間）もセットで検討することが必要ではないか？

→（委員）観光客が三連水車や原鶴温泉などに行く時に、西鉄バスのバス停が遠い（徒歩15分）というコメントもある。特に高齢の方。

→（会長）駅周辺整備の範疇を越えているが、駅周辺と合わせてそうした交通ネットワーク強化も検討すべきという意見である。

→（事務局）駅を起点とした回遊性の向上については市内全体を含めた記載としている。今後交通事業者とも調整していきたい。施設整備については必要になると認識している。

→（会長）バスルートは、利用が増えてこないと実現できないので、まずは良い駅になって利用が増えることが重要。

（委員）二つの駅が近づいたメリットを活かしていけたら。乗り換え利便性が向上する。

→（会長）おっしゃるとおりです。

（委員）お子さん連れの利用を考えると駐車場はある程度必要かと思う。イベント時の駐車場利用状況も考慮してほしい。

→（事務局）現状では平日が多く、それでも満車になっていない。適切な規模を検討していきたい。

→（委員）イベント時も平常時も考えて、よいバランスで検討してほしい。

（委員）

・地域の活性化が大目標であれば、それは整備方針に記載したほうがいいのか？

・イメージしている規模感が人によって異なるので、そこを揃えていく必要がある。どの範囲から人を呼ぶのか、今いる人が幸せになればいいのか、など、優先順位の整理もしていく必要がある。

→（事務局）ご意見踏まえて整備方針の修正を検討していきたい。

②社会実験について

・資料に基づいて事務局より説明を行った。

（委員）来訪者に駅周辺整備に対する意見（ニーズ）を楽しみながらもらえる企画があるといい。

（委員）

・駅前だけでなく、まち側でも実行委員会を立ち上げて、回遊性を高めるイベントをしていきたいと準備している。より多くの市民を巻き込んだ企画になれば良い。認知度を高め

ることが大事で、それにも繋がる。

- ・朝倉の魅力を市外の方に伝えることも大事。

(委員)

- ・どれくらいの出店数を想定しているのか？
- ・市主催だと思うが、どこかに委託するのか、トータルデザインできるのか？

→(事務局) 今回までは市主催で行う。委託する予算はない。市民、事業者と力をあわせてやりたい。20区画程度(3.3*3.3)の出店を想定している。

(委員) 前回との違いは何か？目標は何か？

→今後整理していきたい。継続する点と各回の目的となる点を整理していきたい。

(委員) キッチンカーもありなのか？

→(事務局) 区画の取り方が変わるので、申し込み時に選択できるようにしたい。

(委員) 物を売る以外もありなのか？

→(事務局) 法に抵触しなければ何をしていただいても良い。ヨガ教室や絵本読み聞かせ等もいい。

(委員) 学校の吹奏楽部の演奏とかはありなのか？ステージ時間貸しはありか？

→(事務局) 時間貸しは難しい。二日間にわたって区画を活用してほしい。

→(会長) 話はどんどん広がるが、駅の利活用に向けた社会実験として内容を精査していただきます。

6. その他

(事務局) 整備方針がまとまっていく想定で、コンセプト検討部会は今年度までとして、来年度から利活用部会を立ち上げることを想定したい。

7. 閉会

(事務局) 本日いただいた意見を整理してコンセプト検討部会に申し送りたい。次回は11/17となりますが、引き続きよろしくお願いします。

以上。